

卒業までに必要な単位数（2017年度入学生適用）

1 文学部

1-1 英文学科（学位：学士（英文学））

| 部 門 | | 卒業に必要な単位数 | | |
|--------------|-------|---|-----------|---------|
| 明治学院 共通科目 | 必修 | C群 キリスト教基本科目「キリスト教の基礎 A・B」 | 2科目 4単位 | 計 38 単位 |
| | | C群 初習語：英語以外の外国語基本科目（注1） | 4科目 4単位 | |
| | | E群 初習語：英語以外の外国語研究科目（注2） | 2科目 4単位 | |
| | | C群 情報処理基本科目 「コンピュータリテラシー1・2」のいずれか 1科目（注3） | 1科目 2単位 | |
| | 選択 | | 24 単位 | |
| 学 科 科 目 | 必修 | ※を付した科目 〔6〕学科科目の項を参照すること。 | 21科目 28単位 | 計 92 単位 |
| | コース必修 | 所属コースの「〇〇概論A・B」（注4） | 2科目 4単位 | |
| | | 所属コースの「Topics in 〇〇A・B」（注5） | 2科目 4単位 | |
| | 選択必修 | 所属コースの「3年次演習」・「4年次演習」 または「英語教育3年次演習」・「英語教育4年次 演習」 （注6） | 2科目 4単位 | |
| | 選択 | ★所属コース科目（注7） | 6科目 12単位 | |
| | | ★所属コース以外の科目 | 40 単位 | |
| | | ★所定の文学部他学科の学科科目および教職に関 する科目「英語科教育研究1・2・3・4」 ※卒業要件として認められる単位数は、16 単位以 下に限る。 | | |
| 合 計 | | | 130 単位 | |

（注1） 外国語の必修科目として、C群1年次配当の初習語

〔フランス語・中国語・ドイツ語・スペイン語・ロシア語・韓国語〕の中から1言語を選択し、「〇〇語1
A・1B、2A・2B」の4科目4単位を修得する必要がある。

（注2） C群初習語と同一の言語のE群2年次配当「〇〇語研究1A・1B・2A・2B」のうち2科目4単位を修
得すること。

（注3） 「コンピュータリテラシー研究1A・1B・2A・2B」のうち1科目2単位を修得することにより、必修
の2単位に振り替えることもできる。

上記必修2単位よりも多く修得した場合、超過分の単位は明治学院共通科目の選択科目24単位に含まれる。

（注4） 所属コース以外の「〇〇概論A・B」を修得した場合、その単位は学科科目の選択科目40単位に含まれる。

（注5） 所属コースの「Topics in 〇〇A・B」を複数回修得した場合、もしくは所属コース以外の「Topics in
〇〇A・B」を修得した場合、その単位は学科科目の選択科目40単位に含まれる。

（注6） 所属コース選択時に「英語教員養成プログラム」の履修希望を出した学生については、所属コースの「3年
次演習」「4年次演習」の代わりに「英語教育3年次演習」「英語教育4年次演習」を選択することができる。

（注7） 所属コース科目を12単位よりも多く修得した場合、超過分の単位は学科科目の選択科目40単位に含まれる。

1-2 フランス文学科 (学位: 学士 (フランス文学))

| 部 門 | | 単位群 | 卒業までに必要な単位 | | |
|------------------------|-------------|---|------------|----------|-------|
| 明治学院 共通科目 (明学科目) | キリスト教基本科目 | I | 4単位 | | |
| | 外国語科目 | フランス語 | II | 12単位(注1) | |
| | | 英語 | III | 4単位(注2) | |
| | コンピュータリテラシー | IV | 2単位(注3) | | |
| | 自由選択 | V | 14単位(注4) | | |
| 明学科目・学科科目より選択 | | | VI | 18単位(注5) | 計36単位 |
| 学科科目 | 必修科目 | ○を付した科目 ※〔7〕学科科目の(1)、(2)、(4)、(5)の各項を見ること | VII | 36単位 | 計72単位 |
| | 選択必修科目 | △: 4科目4単位 ◇: 8科目16単位 ※〔7〕学科科目の(2)~(3)を見ること | VIII | 20単位 | |
| | 選択科目 | (1) 学科科目 ※〔7〕学科科目の項参照。 (2) (1) 学科科目の他に所定の文学部他学科の学科科目、および教職に関する科目(フランス語科教育研究1・2・3・4)を16単位のうち12単位まで含めることができる。13単位目からはVIに数えられる。 ※〔8〕文学部他学科の学科科目と〔9〕教職に関する科目の項を参照のこと。 | IX | 16単位 | |
| | | | 合 計 | 126単位 | |

- (注1) 単位群IIの明学科目のフランス語は、「フランス語1A・B」「フランス語2A・B」(1年次配当)、「フランス語研究1A・B」「フランス語研究2A・B」(2年次配当)が必修である。
- (注2) 単位群IIIの英語は、「英語コミュニケーション1A・B」「英語コミュニケーション2A・B」が必修である。なお、必修以外のフランス語、英語、その他の外国語の単位を修得した場合には、単位群Vまたは単位群VIの単位として扱われる。詳細は30頁参照のこと。
- (注3) 単位群IVのコンピュータリテラシーは、コンピュータリテラシー1(2単位)または、コンピュータリテラシー2(2単位)のうちから、1科目(必修・2単位)を選択し、修得しなければならない。ただし、コンピュータリテラシー研究1A(2単位)、コンピュータリテラシー研究1B(2単位)、コンピュータリテラシー研究2A(2単位)、コンピュータリテラシー研究2B(2単位)から2単位を修得することにより、必修の2単位に振り替えることができる。
- (注4) 単位群Vの自由選択は、明学科目から修得すること。
- (注5) 単位群VIの単位は、明学科目・フランス文学科科目・文学部共通科目・文学部他学科の学科科目から自由に選択して履修できる。ただし、他学科科目については〔8〕の「文学部他学科の学科科目」の項で、「履修できない科目」に指定されているものを除く。

1-3 芸術学科（学位：学士（芸術学））

| 部 門 | | 卒業までに必要な単位数 | | | | | | |
|-------------------|-----------------|--------------|---------------------------------|-------------------------------------|----------------|----------------|-------|--|
| | | 《音楽学 コース》 | 《映像芸術学 コース》 《美術史学 コース》 | 《芸術メデ ィア論コース》 《演劇身体表 現コース》 | 《総合芸術 学コース》 | | | |
| 明治学院共通 科 目 | キリスト教基本科目 | I | 4 単位 (注 1) | | | | 計26単位 | |
| | 外国語科目 | 英語 4 単位 | II | 12 単位 (注 2) | | | | |
| | | 初習語 8 単位 | | | | | | |
| | 情報処理科目 | III | 2 単位 (注 3) | | | | | |
| 自由選択 | IV | 8 単位 (注 4) | | | | | | |
| 明治学院共通科目 および 学科科目 | | V | 24 単位 (注 5) | | | | 計24単位 | |
| 学 科 科 目 | 必修科目（選択必修科目を含む） | VI | 44 単位 (注 6) | 46 単位 (注 6) | 44 単位 (注 6) | 32 単位 (注 6) | 計74単位 | |
| | 選 択 科 目 | VII | 30 単位 (注 7) | 28 単位 (注 8) | 30 単位 (注 7) | 42 単位 (注 9) | | |
| 合 計 | | | | | | 124 単位 | | |

- (注 1) Iのキリスト教基本科目は、「キリスト教の基礎A・B」（1年次配当）の2科目が必修である。
- (注 2) 外国語科目は、英語4単位（英語コミュニケーション1A・1B・2A・2B）のほか、初習語としてフランス語、ドイツ語、中国語の3言語から1言語を選択し8単位を修得しなければならない。（内訳は明治学院共通科目C群科目から4単位とE群科目の「〇〇語研究1A・1B・2A・2B」から4単位）。
- 必修の英語（4単位）および選択必修のフランス語、ドイツ語、中国語（同一言語で8単位）以外の外国語を修得した場合は、IVの明治学院共通科目自由選択部門または、Vの明治学院共通科目および学科科目部門の単位に算入される。
- なお、外国人留学生については、日本語4単位（日本語1A・1Bと日本語2A・2B）とフランス語、ドイツ語、中国語から1言語で8単位を修得すること。「英語コミュニケーション」については、スペイン語・ロシア語、韓国語と同様に選択科目として履修可能とする。
- (注 3) コンピュータリテラシー1（2単位）または、コンピュータリテラシー2（2単位）のうちから、1科目（必修・2単位）を選択し、修得しなければならない。
- ただし、コンピュータリテラシー研究1A（2単位）、コンピュータリテラシー研究1B（2単位）、コンピュータリテラシー研究2A（2単位）、コンピュータリテラシー研究2B（2単位）から2単位を修得することにより、必修の2単位に振り替えることができる。
- (注 4) IVの自由選択8単位は、明治学院共通科目から修得すること。9単位以上の単位は、Vの単位として扱われる。
- (注 5) Vは、明治学院共通科目、芸術学科科目（文学部共通科目を含む）、文学部他学科の学科科目から24単位修得すること。ただし、〔7〕文学部他学科の学科科目の項に記載の科目を除く。
- (注 6) 必修科目、選択必修科目については、〔6〕学科科目の項を参照すること。
- (注 7) 《音楽学コース・芸術メディア論コース・演劇身体表現コース》
- VIIの学科科目（選択科目）は、30単位修得すること。31単位以上の単位は、Vの単位として扱われる。
- VIIの学科科目（選択科目）中に、文学部共通科目と文学部他学科の学科科目を合わせて16単位まで含めることができる。ただし、〔7〕文学部他学科の学科科目の項に記載の科目を除く。なお、文学部共通科目と文学部他学科の学科科目を合わせて17単位以上修得した場合、17単位めからはVの単位として扱われる。
- (注 8) 《映像芸術学コース・美術史学コース》
- VIIの学科科目（選択科目）は、28単位修得すること。29単位以上の単位は、Vの単位として扱われる。
- VIIの学科科目（選択科目）中に、文学部共通科目と文学部他学科の学科科目を合わせて16単位まで含めることができる。ただし、〔7〕文学部他学科の学科科目の項に記載の科目を除く。なお、文学部共通科目と文学部他学科の学科科目を合わせて17単位以上修得した場合、17単位めからはVの単位として扱われる。
- (注 9) 《総合芸術学コース》
- VIIの学科科目（選択科目）は、42単位修得すること。43単位以上の単位は、Vの科目として扱われる。VIIの学科科目（選択科目）中に、文学部共通科目と文学部他学科の学科科目を合わせて16単位まで含めることができる。ただし、〔7〕文学部他学科の学科科目の項に記載の科目を除く。なお、文学部共通科目と文学部他学科の学科科目を合わせて17単位以上修得した場合、17単位めからはVの単位として扱われる。

2 経済学部

2-1 経済学科 (学位: 学士 (経済学))

| 科目区分 | | ポリシー・アナリシスコース | 企業・制度デザインコース | グローバル・スタディーズコース |
|----------|--|--|--|---|
| 専門科目 | 入門専門科目 基礎専門科目 情報数理・統計科目 専門外国語科目 実習科目 演習・卒業論文科目 | 84単位以上 このうち、 ①経済理論・計量科目群 ②公共政策科目群 ③金融経済科目群 の中から40単位以上 その他の基礎専門科目群 (⑧群を除く)の中から 2単位以上 このうち、 ○ミクロ経済学入門(入門) ○マクロ経済学入門(入門) ○初級ミクロ経済学1・2(基礎①群) ○初級マクロ経済学1・2(基礎①群) の中から8単位 および ●入門計量経済学1・2(基礎①群) ●ミクロ経済政策(基礎②群) ●マクロ経済政策(基礎②群) ●ゲーム理論1・2(基礎④群) の中から8単位 計16単位以上 | 84単位以上 このうち、 ③金融経済科目群 ④市場・組織・制度の 経済分析科目群 ⑤現代の経済環境科目群 の中から40単位以上 その他の基礎専門科目群 (⑧群を除く)の中から 2単位以上 このうち、 ☆ミクロ経済学入門(入門) ☆マクロ経済学入門(入門) ☆初級ミクロ経済学1・2(基礎①群) ☆初級マクロ経済学1・2(基礎①群) の中から8単位 および ★現代社会と経済B(入門) ★入門計量経済学1・2(基礎①群) ★ゲーム理論1・2(基礎④群) ★経済学史1・2(基礎①群) の中から8単位 計16単位以上 | 84単位以上 このうち、 ⑤現代の経済環境科目群 ⑥国際経済の理論と 実際科目群 ⑦経済社会と経済思想の 歴史科目群 の中から40単位以上 その他の基礎専門科目群 (⑧群を除く)の中から 2単位以上 このうち、 ◇ミクロ経済学入門(入門) ◇マクロ経済学入門(入門) ◇初級ミクロ経済学1・2(基礎①群) ◇初級マクロ経済学1・2(基礎①群) ◇経済学史1・2(基礎①群) の中から8単位 および ◆現代社会と経済A・B(入門) ◆入門経済史1・2(入門) ◆ゲーム理論1・2(基礎④群) ◆入門計量経済学1・2(基礎①群) ◆世界経済論1・2(基礎⑥群) の中から8単位 計16単位以上 |
| | C群キリスト教基本科目 | 4単位 | 4単位 | 4単位 |
| 明治学院共通科目 | C群外国語基本科目 | 2言語で8単位 (C群 英語コミュニケーション1A・1B 英語コミュニケーション2A・2B の計4単位は必修) | 2言語で8単位 (C群 英語コミュニケーション1A・1B 英語コミュニケーション2A・2B の計4単位は必修) | 2言語で8単位 (C群 英語コミュニケーション1A・1B 英語コミュニケーション2A・2B の計4単位は必修) |
| | D群, E群, H群, I群 | 12単位 | 12単位 | 14単位 このうち E群 1. 「特別演習○○語」 3. 「○○語研究」 「○○語特別研究」 の中からC群で履修したのと同一 言語で2単位 (留学生関連科目である「日本語研 究」は含まれない) |
| 自由選択科目 | 専門科目 外国語基本科目(C群) 明治学院共通科目 (D~I群) 隣接領域科目(他学科科 目) 教職関連科目 | 上記のほかに20単位 | 上記のほかに20単位 | 上記のほかに18単位 |
| 合計 | | 128単位 | 128単位 | 128単位 |

・「ミクロ経済学入門」「マクロ経済学入門」は1年次の要求科目、「初級ミクロ経済学1・2」「初級マクロ経済学1・2」は2年次の要求科目であり、必ず履修しなければならない。ただし、その単位を修得できなくても、ポリシー・アナリシスコースの場合は○印の付された他の科目の、企業・制度デザインコースの場合は☆印の付された他の科目の、グローバル・スタディーズコースの場合は◇印の付された他の科目の単位を修得することで、卒業要件を満たすことができる。

1. ポリシー・アナリシスコースに所属する学生の卒業要件

- 1) 専門科目(経済学科の学科科目)、隣接領域科目(他学科科目)、明治学院共通科目、教職関連科目の中から合計128単位以上を修得しなければならない。
ただし、教職関連科目は12単位までしか卒業に必要な単位とはならない。
- 2) 明治学院共通科目の中から合計24単位以上を修得しなければならない。
第1に、C群1. キリスト教基本科目4単位(C1011~C1012キリスト教の基礎A・B)必修を修得し、

第2に、D群・E群・H群・I群の中から12単位以上を修得し、

(ただし、明治学院共通科目の「D群4. 健康・スポーツ科学系科目」および「E群9. 健康・スポーツ科学関連科目」は合わせて8単位しか卒業に必要な単位とはならない。)

第3に、C群外国語基本科目として、「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、計4単位必修を修得し、さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、計4単位を修得しなければならない。

- 3) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の中から84単位以上を修得しなければならない。

第1に、入門専門科目及び基礎専門科目のうち、○印の科目の中から8単位及び、●印の科目の中から8単位の、合計16単位以上を修得しなければならない。このうち、ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級ミクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2は要求科目であり、それぞれの履修年次で必ず履修することが求められる。

第2に、上記の16単位を含めて、基礎専門科目のうち、ポリシー・アナリシスコース科目群(=1. 経済理論・計量科目群、2. 公共政策科目群、3. 金融経済科目群)の中から40単位以上を修得しなければならない。また、基礎専門科目の1から7の科目群のうち、ポリシー・アナリシスコース科目群3つに加えさらにもう1つの科目群の計4つ以上の科目群(ただし8群を除く)にわたること。すなわち、ポリシー・アナリシスコースのコース科目群3つのほかに、さらに4～7群の科目群の中から2単位以上修得しなくてはならない。

第3に、残り42単位(84-(40+2)=42)は、専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)のうちから、上記42単位の他に任意の科目を修得すればよい。

- 4) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の84単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目のC群外国語基本科目の8単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目のD群、E群、H群、I群の12単位を超過して修得した単位分、および隣接領域科目(他学科科目)の修得単位分と付表4の教職関連科目の修得単位分は、自由選択科目の単位数として算入することができる。自由選択科目は、20単位以上を修得しなければならない。

2. 企業・制度デザインコースに所属する学生の卒業要件

- 1) 専門科目(経済学科の学科学科目)、隣接領域科目(他学科科目)、明治学院共通科目、教職関連科目の中から合計128単位以上を修得しなければならない。

ただし、教職関連科目は12単位までしか卒業に必要な単位とはならない。

- 2) 明治学院共通科目の中から合計24単位以上を修得しなければならない。

第1に、C群1. キリスト教基本科目4単位(C1011～C1012キリスト教の基礎A・B)必修を修得し、

第2に、D群・E群・H群・I群の中から12単位以上を修得し、

(ただし、明治学院共通科目の「D群4. 健康・スポーツ科学系科目」および「E群9. 健康・スポーツ科学関連科目」は合わせて8単位しか卒業に必要な単位とはならない。)

第3に、C群外国語基本科目として、「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、計4単位必修を修得し、さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、計4単位を修得しなければならない。

- 3) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の中から84単位以上を修得しなければならない。

第1に、入門専門科目及び基礎専門科目のうち、☆印の科目の中から8単位及び、★印の科目の中から8単位の、合計16単位以上を修得しなければならない。このうち、ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級ミクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2は要求科目であり、それぞれの履修年次で必ず履修することが求められる。

第2に、上記の16単位を含めて、基礎専門科目のうち、企業・制度デザインコース科目群(=3. 金融経済科目群、4. 市場・組織・制度の経済分析科目群、5. 現代の経済環境科目群)の中から40単位以上を修得しなければならない。また、専門科目の1から7の科目群のうち、企業・制度デザインコース科目群3つに加えさらにもう1つの科目群の計4つ以上の科目群(ただし8群を除く)にわたること。すなわち、企業・制度デザインコースのコース科目群3つのほかに、さらに1～2群及び6～7群の科目群の中から2単位以上修得しなくてはならない。

第3に、残り42単位(84-(40+2)=42)は、専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)のうちから、上記42単位の他に任意の科目を修得すればよい。

- 4) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の84単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目のC群外国語基本科目の8単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目のD群、E群、H群、I群の12単位を超過して修得した単位分、および隣接領域科目(他学科科目)の修得単位分と付表4の教職関連科目の修得単位分は、自由選択科目の単位数として算入することができる。自由選択科目は、20単位以上を修得しなければならない。

3. グローバル・スタディーズコースに所属する学生の卒業要件

- 1) 専門科目(経済学科の学科学科目)、隣接領域科目(他学科学科目)、明治学院共通科目、教職関連科目の中から合計128単位以上を修得しなければならない。
ただし、教職関連科目は12単位までしか卒業に必要な単位とはならない。
- 2) 明治学院共通科目の中から合計26単位以上を修得しなければならない。
第1に、C群1. キリスト教基本科目4単位(C1011~C1012キリスト教の基礎A・B)必修を修得し、
第2に、C群外国語基本科目として、「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、計4単位必修を修得し、さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、計4単位を修得し、
第3に、E群科目1. 「特別演習〇〇語」、3. 「〇〇語研究」「〇〇語特別研究」の中から、C群で履修したのと同一言語で2単位を修得し、
第4に、D群・E群・H群・I群の中から、上記2単位を含めて14単位以上を修得しなければならない。
(ただし、明治学院共通科目の「D群4. 健康・スポーツ科学系科目」および「E群9. 健康・スポーツ科学関連科目」は合わせて8単位しか卒業に必要な単位とはならない。)
- 3) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の中から84単位以上を修得しなければならない。
第1に、入門専門科目及び基礎専門科目のうち、◇印の科目の中から8単位及び、◆印の科目の中から8単位の合計16単位以上を修得しなければならない。このうち、ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、初級ミクロ経済学1・2、初級マクロ経済学1・2は要求科目であり、それぞれの履修年次で必ず履修することが求められる。
第2に、上記の16単位を含めて、基礎専門科目のうち、グローバル・スタディーズコース科目群(=5. 現代の経済環境科目群、6. 国際経済の理論と実際科目群、7. 経済社会と経済思想の歴史科目群)の中から40単位以上を修得しなければならない。また、専門科目の1から7の科目群のうち、グローバル・スタディーズコース科目群3つに加えさらにもう1つの科目群の計4つ以上の科目群(ただし8群を除く)にわたること。すなわち、グローバル・スタディーズコースのコース科目群3つのほかに、さらに1~4群の科目群の中から2単位以上修得しなくてはならない。
第3に、残り42単位(84-(40+2)=42)は、専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)のうちから、上記42単位の他に任意の科目を修得すればよい。
- 4) 専門科目(入門専門科目、基礎専門科目、情報数理・統計科目、専門外国語科目、実習科目、演習・卒業論文科目)の84単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目のC群外国語基本科目の8単位を超過して修得した単位分、明治学院共通科目のD群、E群、H群、I群の14単位を超過して修得した単位分、および隣接領域科目(他学科学科目)の修得単位分と付表4の教職関連科目の修得単位分は、自由選択科目の単位数として算入することができる。自由選択科目は、18単位以上を修得しなければならない。

2-2 経営学科（学位：学士（経営学））

| 内 訳 | 科目・必要単位数 | 合 計 | |
|----------------|-------------------------|--|------|
| 明治学院共通科目 | 必修キリスト教科目 | C群 1011キリスト教の基礎A 2単位 C群 1012キリスト教の基礎B 2単位 | 24単位 |
| | 必修外国語科目 | C群 英語コミュニケーション1 A・B、2 A・B 4単位 | |
| | | C群 初習語 1 A・B、2 A・B 4単位 | |
| | 選択 | D群、E群、H群、I群より選択 12単位 | |
| 学科科目 （専門科目） | 導入科目群 | 4単位 | 62単位 |
| | 基幹科目群 | 24単位 | |
| | 演習科目群 | 8単位 | |
| | 応用科目群 | 26単位 | |
| 自由選択科目 | 明治学院共通科目および学科科目の中から選択可能 | 38単位 | |
| 合 計 | | 124単位 | |

表の解説

1. 明治学院共通科目（C群キリスト教基本科目・C1011～C1012キリスト教の基礎A・B・各2単位合計4単位）は必修である。
2. 明治学院共通科目（C群外国語基本科目・2言語で8単位）は必修である。
「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、計4単位を修得しなければならない。さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、計4単位を修得しなければならない。なお、8単位を超過して修得した場合、9単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。その場合、9単位目から外国語は〔2言語で8単位を修得した時の言語〕でなくともよい。
3. 明治学院共通科目（明治学院共通科目のD群、E群、H群、I群科目）の中から、12単位以上を修得しなければならない。12単位を超過して修得した場合、13単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。ただし、D群科目「健康・スポーツ科学系科目」およびE群科目「健康・スポーツ科学関連科目」（保健体育の領域に関する科目群）は合わせて8単位までしか卒業に必要な単位にはならない。
4. 学科科目（導入科目群）の3科目6単位を履修しなければならない。また、その中から2科目（4単位）は単位を修得しなければならない。4単位を超過して修得した場合、5単位目からの単位は応用科目群の単位数に算入される。
5. 学科科目（基幹科目群）の中から、24単位を修得しなければならない。24単位を超過して修得した場合、25単位目からの単位は応用科目群の単位数に算入される。
6. 学科科目（演習科目群）の中から、8単位を修得しなければならない。8単位を超過して修得した場合、9単位目からの単位は応用科目群の単位数に算入される。
演習と卒業論文の単位の認定方法については、「演習と卒業論文」の項を参照すること。
7. 学科科目（応用科目群）の中から、26単位を修得しなければならない。上記4、5および6の超過単位数を含めて26単位を超過した場合、27単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。
8. 明治学院共通科目24単位、学科科目62単位を超過して修得した単位、および隣接領域科目（他学科科目）は、合計38単位まで自由選択科目として、卒業に必要な単位数に算入される。
9. 卒業には少なくとも合計して124単位を修得しなければならない。

2-3 国際経営学科（学位：学士（国際経営学））

| 内訳 | 科目 | 単位数 | 合計 | |
|--------------|---------------------------------|--|-----|----|
| 明治学院 共通科目 | キリスト教の基礎(必修) | C群 1011 キリスト教の基礎A (2単位) C群 1012 キリスト教の基礎B (2単位) | 4 | 24 |
| | 外国語科目(必修) | C群 英語コミュニケーション1 A・B、2 A・B (4単位) | 8 | |
| | | C群 初習語1 A・B、2 A・B (4単位) | | |
| | 選択 | D群、E群、H群、I群より選択 | 12 | |
| 学科科目 | 基礎科目 | | 16 | 78 |
| | 専門外国語Ⅰ(必修) | | 16 | |
| | 専門外国語Ⅱ | | 6 | |
| | Study Abroad Program(必修) | | 12 | |
| | 専門科目Ⅰ | M&S | 6 | |
| | | A&F | 6 | |
| | | T&I | 6 | |
| 専門科目Ⅱ | M&S A&F T&I | 3分野のうち1つを選択、4単位以上を 修得 | 4 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | BCR | 6 | | |
| 自由選択科目 | 明治学院共通科目、学科科目、隣接領域科目(他学科科目)から選択 | 22 | 22 | |
| 合計 | | | 124 | |

表の解説

1. 明治学院共通科目（C群キリスト教基本科目・C1011～1012キリスト教の基礎A・B・各2単位合計4単位）は必修である。
2. 明治学院共通科目（C群 外国語基本科目・2言語で8単位）は必修である。
「英語コミュニケーション」1A・1B、2A・2Bそれぞれ各1単位、計4単位を修得しなければならない。さらに初習語の中から1言語を選択し、その言語について1A・1B、2A・2Bの各1単位、計4単位を修得しなければならない。なお、8単位を超過して修得した場合、9単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。
3. 明治学院大学共通科目（明治学院共通科目のD群、E群、H群、I群）の中から12単位以上を履修しなければならない。12単位を超過して修得した場合、13単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。ただし、D群科目「健康・スポーツ科学系科目」およびE群科目「健康・スポーツ科学関連科目」（保健体育の領域に関する科目群）は合わせて8単位までしか卒業に必要な単位にはならない。
4. 学科科目のうち基礎科目の中から16単位を修得しなければならない。16単位を超過して修得した場合、17単位目からの単位は自由選択科目の単位数に算入される。なお、原則として1年次には当該年度に開講されている基礎科目（ただし、ファイナンス入門、データ分析入門、海外マーケット調査の3科目を除く）をすべて履修しなければならない。ただし、基礎演習は再履修できない。
5. 学科科目のうち、専門外国語Ⅰは必修科目である。1年次にはEnglish for Business Communication A 1・A 2、2年次にはEnglish for Business Communication B 1・B 2、3年次にはEnglish for Business Communication C 1・C 2・C 3・C 4を履修し、合計して16単位を修得しなければならない。
6. 学科科目のうち、専門外国語Ⅱからは卒業までに6単位を修得しなければならない。7単位目からの単位は自由選択科目に算入される。
7. 学科科目のStudy Abroad Programのうち、Preparation for Study Abroad 1～3、Study Abroad 1・2は必修科目である。1年次にはPreparation for Study Abroad 1・2、2年次春学期にはPreparation for Study Abroad 3、2年次秋学期にはStudy Abroad 1・2を履修し、合計12単位を修得しなければならない。12単位を超過して修得した場合、13単位目からの単位は自由選択科目に算入される。
8. 学科科目のうち、専門科目Ⅰ及び専門科目Ⅱは、MANAGEMENT & STRATEGY (M&S)、ACCOUNTING & FINANCE (A&F)、TRADE & INDUSTRY (T&I)の3つの分野から構成されており、それらは基本的な理論を習得する専門科目Ⅰと、応用・発展科目となる専門科目Ⅱに分類される。
9. 専門科目Ⅰからは、3つの分野からそれぞれ6単位を修得しなければならない。6単位を超過して修得した場合、7単位目からの単位は自由選択科目に算入される。
10. 専門科目Ⅱについては、3つの分野のうち1つを選択し、その中から4単位以上を修得しなければならない。4単位を超過して修得した場合、5単位目からの単位は自由選択科目に算入される。また、選択しない2分野の修得単位は、すべて自由選択科目に算入される。
11. BCR (Business Communication & Research) は、6単位以上を修得しなければならない。また、6単位を超過して修得した場合、7単位目からの単位は自由選択科目に算入される。
12. 学科科目の超過修得単位、明治学院共通科目（C群の必修キリスト教の基礎、D群、E群、H群、I群科目12単位と外国語科目の2言語で8単位を合わせて計24単位）を超過して修得した単位分、隣接領域科目（他学科科目）は、合計22単位まで自由選択科目として卒業に必要な単位数に算入される。

3 社会学部

3-1 社会学科 (学位: 学士 (社会学))

| 明共・学科 分類 | 必修・選択分類 | | | 卒業に必要な単位数内訳 | 履修確認「単位集計結果」の項目 成績照会「単位修得情報照会」の項目 | |
|------------|-----------|--------------------|-----------|-------------|--------------------------------------|-------|
| 明治学院共通科目 | 必修科目 | キリスト教の基礎 | I | 4単位(注1) | キリスト基本 | 計46単位 |
| | | 英語コミュニケーション | II | 4単位(注2) | 外国語 | |
| | | 初習語 | III | 4単位(注3) | 外国語 | |
| | | コンピュータリテラシー | IV | 2単位(注4) | 情報処理 | |
| | 要求科目(注5) | D1221 社会学1 | V | (2単位)(注5) | 明共選必に算入 | |
| | 選択必修科目 | | VI | 12単位(注6) | 明共選必 | |
| | 自由選択科目 | | VII | 20単位(注7) | 外国語～D群-I群 | |
| 明治学院共通科目 | および 学科科目 | | VIII | 10単位(注7・8) | | 計10単位 |
| 学科科目 | 必修科目 | アカデミックリテラシー | IX | 2単位(注9) | 学科必修 | 計70単位 |
| | コース必修科目 | コース演習 A | X | 2単位(注10) | コース必修 | |
| | | コース演習 B | | | | |
| | | コース演習 C | | | | |
| | 選択必修科目 | 表現法演習 質的データ分析 | XI | 2単位(注11) | 学科選必 | |
| | 要求科目(注12) | 社会学基礎演習 社会調査の基礎 | XII | (各2単位)(注12) | 学科自由に算入 | |
| | 自コース科目 | | XIII | 32単位(注13) | 自コース科目 | |
| 自由選択科目 | | XIV | 32単位(注14) | 学科自由 | | |
| 合 計 | | | | | | 126単位 |

(注1) Iは、「キリスト教の基礎A・B」の2科目が必修である。

(注2) IIは、「英語コミュニケーション1A・1B、2A・2B」の4科目が必修である。

(注3) IIIは、「明治学院共通科目C群」のうち、英語以外の言語のことで、選択をした1言語について1A・1B、2A・2Bを修得しなければならない。IIIの超過修得点はVIIに算入される。

(注4) IVは、「コンピュータリテラシー1・2、コンピュータリテラシー研究1A・1B、2A・2B」の中から1科目必修である。2単位を超えて修得した場合、IVの超過修得点はVIIに算入される。

(注5) Vは、要求科目である。必修科目ではないが1年次春学期に指定されたクラスで必ず履修しなければならない。Vの修得点はVIに算入される。

(注6) VIは、以下の指定科目の中から12単位分を修得すること。VIの超過修得点は、VIIに算入される。

・社会学1・2

・社会科学概論・地理学・心理学・統計学の4科目は番号を問わず指定科目の対象とする。

なお、以上の指定科目のうち特に「社会学2」は1年次に学科必修科目の「アカデミックリテラシー」および要求科目の「社会学1」、「社会学基礎演習」と併せて履修することが望ましい。

(注7) VIIについて、明治学院共通科目(自由選択科目)は、選択必修科目以外の科目と、C～I群科目から修得すること。VIIの超過修得点はVIIIに算入される。

(注8) VIIIの10単位は、明治学院共通科目と学科科目から自由に選択し、修得すること。

(注9) IXは、「アカデミックリテラシー」が必修である。「アカデミックリテラシー」は1年次春学期に指定されたクラスで履修しなければならない(再履修についてもクラスを指定する)。

(注10) Xは、「コース演習」A・B・Cがコース必修科目である。「コース演習」A・B・Cは、1年次に所属を選択した自コースの中からクラスを指定される(再履修についてもクラスを指定する)。コースを変更した場合、新たに所属するコースの「コース演習」を履修し、単位を修得しなければならない。その際に、以前

に修得した「コース演習」の単位はXIV「自由選択科目」とすることができる。

- (注11) XIは、選択必修である。「表現法演習」と「質的データ分析」のうち、少なくとも1科目の単位を修得しなければならない。希望者が多数のクラスは抽選の可能性があるので注意すること。XIの超過修得点はXIVに算入される。
- (注12) XIIは、要求科目である。必修科目ではないが1年次秋学期に指定されたクラスで必ず履修しなければならない。XIIの修得点はXIVに算入される。
- (注13) XIIIは、自分の所属するコースのコース科目から32単位以上修得すること。ただし、「社会学のための日本語1～4」「演習1」「社会教育演習1」「社会調査実習」「社会教育調査実習」「演習2」「社会教育演習2」「卒業論文」「専門書講読」「専門書講読(外)」の単位を含めることができる。XIIIの超過修得点はXIVに算入される。
- (注14) XIVは、学科科目(「社会学科 学科科目一覧」に記載されている科目)の自由選択として、〔1〕～〔6〕部門の科目から〔2〕コース科目32単位の他に、32単位分を修得すること。XIVの超過修得点はVIIIに算入される。

3-2 社会福祉学科（学位：学士（社会福祉学））

| 明共・学科分類 | 必修・選択分類 | | | 卒業に必要な単位数内訳 | 履修確認「単位集計結果」の項目 成績照会「単位取得情報照会」の項目 | |
|-------------------|-----------|---------------------|-----------|---------------|--------------------------------------|-------|
| 明治学院共通科目 | 必修科目 | キリスト教の基礎 | I | 4単位(注1) | キリスト基本 | 計32単位 |
| | | 英語コミュニケーション | II | 4単位(注2) | 外国語 | |
| | | 初習外国語 | III | 4単位(注3) | 外国語 | |
| | | コンピュータリテラシー | IV | 2単位(注4) | 情報処理 | |
| | 選択必修科目 | | V | 12単位(注5) | 明共選必 | |
| 自由選択科目 | | VI | 6単位(注6) | 外国語～D群-1群 | | |
| 明治学院共通科目 および 学科科目 | | | VII | 22単位(注6・7・12) | | 計22単位 |
| 学科科目 | 必修科目 | 社会福祉学概論A・B | VIII | 4単位(注8) | 学科必修 | 計70単位 |
| | コース必修科目 | ソーシャルワーク1A | IX | 2単位(注9) | コース必修 | |
| | | 福祉開発概論 | | | | |
| | 第4群科目 | | X | 8単位(注10) | 第4群 | |
| | 第5群科目 | | XI | 10単位(注11) | 第5群 | |
| | 要求科目(注12) | アカデミックリテラシー 基礎演習 | XII | (各2単位) | 第1-7群に算入 | |
| | 第1～7群科目 | | XIII | 22単位(注13) | 第1-7群 | |
| 自由選択科目 | | XIV | 24単位(注14) | 第1-8群 | | |
| | | | | 合計 | | 124単位 |

(注1) Iは、「キリスト教の基礎A・B」の2科目が必修である。

(注2) IIは、「英語コミュニケーション1A・1B、2A・2B」それぞれ各1単位ずつが必修である。

(注3) IIIは、同一言語で4単位を履修しなければならない。IIIの超過修得点はVIに算入される。

(注4) IVは、「コンピュータリテラシー1・2、コンピュータリテラシー研究1A・1B・2A・2B」の中から1科目必修である。IVの超過修得点はVIに算入される。

(注5) Vは、心理学、法学（日本国憲法を含む）、経済学、社会学、数学、生物学、統計学、健康・スポーツ科学系科目と健康・スポーツ科学関連科目のうち番号を問わず指定科目の対象とする。この中から12単位が必修である。Vの超過修得点はVIに算入される。

(注6) VIは、明治学院共通科目（自由選択科目）のC～I群科目から修得すること。

VIの超過修得点はVIIに算入される。

(注7) VIIの22単位は明治学院共通科目と、学科科目（選択科目）から自由に選択し、修得すること。

VIとXIVの超過修得点はVIIに算入される。

(注8) VIIIは、社会福祉学概論A・Bが必修である。

(注9) IXは、ソーシャルワークコースを選択した学生は「ソーシャルワーク1A」が、福祉開発コースを選択した学生は「福祉開発概論」がコース必修となる。他のコースの学生にも履修を勧める。コース必修科目の単位を修得しないと、当該コースの学生は卒業不可となる。

(注10) Xは、8単位以上を修得すること。Xの超過修得点はXIIIに算入される。ソーシャルワークコースを選択した学生は「ソーシャルワーク1A」の他に8単位以上の修得が必要である。

(注11) XIは、10単位以上を修得すること。XIの超過修得点はXIIIに算入される。

(注12) XIIは要求科目である。必修科目ではないが1年次に指定されたクラスで必ず履修しなければならない。修得した単位はXIIIに算入され、XIIIを超過した単位はXIVに算入される。

(注13) XIIIの22単位以上は、第1～7に群までの科目から修得すること。XIIIの超過修得点はXIVに算入される。

※必修（VIII：4単位）、選択必修（IX：2単位）、4群（X：8単位）、5群（XI：10単位）の計24単位とは別に修得すること。

(注 14) XIVは、学科科目（一覧表に記載されている科目）の自由選択として、24 単位修得すること。XIVの超過修得点はVIIに算入される。

4 法学部

4-1 法律学科（学位：学士（法学））

| 部 門 | | 単位 グループ | 卒業までに必要な単位数 |
|---------------------------|------------------------------|---|-------------|
| 明治学院 共通科目 | 必修科目 | C群 キリスト教基本科目「キリスト教の基礎 A・B」 | ① 2科目 4単位 |
| | | C群 外国語基本科目*1) 「英語コミュニケーション 1A・B」 「英語コミュニケーション 2A・B」 | ② 4科目 4単位 |
| | 選択必修科目 | 外国語科目(※) C群 外国語基本科目 初習語(*2、*4) | ② 4科目 4単位 |
| | | E群 外国語研究科目*3、*4) | ③ 2科目 4単位 |
| | | C群 情報処理基本科目 「コンピュータリテラシー1・2」のいずれか1科目(*5) | ④ 1科目 2単位 |
| | | 自由選択(C群~I群含む)(※) | ⑤ 6単位 |
| 学科科目 | 必修科目 | 「憲法 1-1-1-2」(各2単位) 「民法総論 1・2」(各2単位) 「債権総論 1・2」(各2単位) 「物権法 1・2」(各2単位) 「刑法総論 1・2」(各2単位) | ⑥ 10科目 20単位 |
| | 選択必修科目 | 第1群 | 12単位 |
| | | 第2群 | 4単位 |
| | | 第3群 | 10単位 |
| | | 第4群 | 8単位 |
| | | 第5群 | 12単位 |
| | | 第6群 | 4単位 |
| | 自由選択(入門科目、第1群~第8群、関連部門含む)(※) | ⑧ 14単位 | |
| フリーゾーン（明治学院共通科目・学科科目から選択） | | ⑨ | 22単位 |
| 合 計 | | | 130単位 |

(*1) 外国人留学生は、必修科目として、「日本語 1A・B、2A・B」 4科目 4単位を修得する必要がある。

(*2) 外国語の選択必修科目として、C群 1年次配当の初習語

[フランス語 ・ 中国語 ・ ドイツ語 ・ スペイン語 ・ ロシア語 ・ 韓国語]

の中から1言語を選択し、「〇〇語 1A・B、2A・B」の4科目 4単位を修得する必要がある。

(*3) { ①E群 2年次配当「英語研究 1A・B、2A・B」から2科目 4単位
②初習語と同一のE群 2年次配当「〇〇語研究 1A・B、2A・B」から2科目 4単位
のいずれかを選択し、修得する必要がある。

(*4) 外国人留学生は、外国語の選択必修科目として、

{ ①C群 1年次配当、日本語以外の初習語 1言語から4科目 4単位
②E群「日本語研究 1A・B、2A・B、3A・B」から2科目 4単位

のいずれかを選択し、修得する必要がある。

(*5) 入学時に中級以上の技能を有する学生については、E群科目

「コンピュータリテラシー研究 1A・B、2A・B」から1科目 2単位を修得することにより、必修の2単位に振り替えることができる。

4-2 消費情報環境法学科 (学位: 学士 (法学))

| 部 門 | | 単位 グループ | 卒業までに必要な単位数 | | | |
|---|--------------------------------------|--|-------------|-----------|---------|-----------------|
| 明治学院 共通科目 | 必修科目 | C群 キリスト教基本科目「キリスト教の基礎 A・B」 | ① | 2科目 4単位 | 計 24 単位 | |
| | | C群 外国語基本科目*1) 「英語コミュニケーション 1A・B」 「英語コミュニケーション 2A・B」 | ② | 4科目 4単位 | | |
| | 外国語科目(※) C群 外国語基本科目 初習語(*2、*3) | 4科目 4単位 | | | | |
| | 選択必修科目 | 自由選択(C群~1群含む)(※) | ③ | 12単位 | | |
| 学科科目 | 必修科目 | 「契約法の基礎」(2単位) 「消費者問題と法」(各2単位) 「民法総則 1・2」(各2単位) 「物権法 1・2」(各2単位) 「債権総論 1・2」(各2単位) 「法情報処理演習 1・2」(各2単位) | ④ | 10科目 20単位 | 計 76 単位 | |
| | 選択必修科目 | 1: 学科基礎科目群 | ⑤ | 4単位 | | 計 30 単位 (*4) |
| | | 2: 法律基礎科目群 | | 8単位 | | |
| | | 3: 消費者法科目群 | ⑥ | 6単位 | | |
| | | 4: 企業活動法科目群 | | 6単位 | | |
| | | 5: 環境法科目群 | | 6単位 | | |
| | 3~5: 上記とは別に選択 | 12単位 | | | | |
| 自由選択 (選択必修科目、特殊演習等、演習・講読等、関連部門含む)(※) | ⑦ | 14単位 | | | | |
| フリーゾーン (明治学院共通科目・学科科目から選択) | | ⑧ | 30単位 | 計 30 単位 | | |
| | | | 合 計 | 130 単位 | | |

(*1) 外国人留学生は、外国語の必修科目として、「日本語 1A・B、2A・B」 4科目 4単位を修得する必要がある。

(*2) 外国語の選択必修科目として、C群 1年次配当の初習語

[フランス語 ・ 中国語 ・ ドイツ語 ・ スペイン語 ・ ロシア語 ・ 韓国語]

の中から1言語を選択し、「〇〇語 1A・B、2A・B」の4科目 4単位を修得する必要がある。

(*3) 外国人留学生は、外国語の選択必修科目として、

- ①C群 1年次配当、日本語以外の初習語 1言語から 4科目 4単位
- ②E群「日本語研究 1A・B、2A・B、3A・B」から 2科目 4単位

のいずれかを選択し、修得する必要がある。

(*4) 消費者法科目群、企業活動法科目群、環境法科目群の3群より、各6単位とは別に、

12単位 (計 30単位) を修得する必要がある。

4-3 政治学科（学位：学士（政治学））

| 部 門 | | 単位 グループ | 卒業までに必要な単位数 |
|---------------------------|--------------------------|---|--|
| 明治学院 共通科目 | 必修科目 | C群 キリスト教基本科目 「キリスト教の基礎A・B」 | ① 2科目4単位 |
| | | 外国語科目(※) | C群 外国語基本科目(*1) 「英語コミュニケーション1A・B」 「英語コミュニケーション2A・B」 |
| | C群 外国語基本科目 初習語(*2、*3) | | 4科目4単位 |
| | 選択必修科目 | C群 情報処理基本科目 「コンピュータリテラシー1・2」のいずれか1科目(*4) | ③ 1科目2単位 |
| | 要求科目 | C群 レポートライティング基本科目 「アカデミックリテラシー1・2」(各2単位)(*5) | ④ 10単位 |
| | 自由選択(C群～I群含む)(※) | | |
| 学科科目 | 必修科目 | 「政治学基礎演習」(2単位) 「政治学原論A・B」(各2単位) | ⑤ 3科目6単位 |
| | 選択必修科目 | 基礎科目A群 <要求科目> 「演習・卒業論文」(8単位)(*6) | ⑥ 32単位 |
| | | 展開科目B群 | ⑦ 36単位 |
| | | 選択科目C群 | ⑧ 20単位 |
| フリーゾーン（明治学院共通科目・学科科目から選択） | | ⑨ | 12単位 |
| 合 計 | | | 130単位 |

- (*1) 外国人留学生は、外国語の必修科目として、「日本語1A・B、2A・B」 4科目4単位を修得する必要がある。
- (*2) 外国語の選択必修科目として、C群1年次配当の初習語
[フランス語・中国語・ドイツ語・スペイン語・ロシア語・韓国語]
の中から1言語を選択し、「〇〇語1A・B、2A・B」の4科目4単位を修得する必要がある。
- (*3) 外国人留学生は、外国語の選択必修科目として、
①C群1年次配当、日本語以外の初習語1言語から4科目4単位
②E群「日本語研究1A・B、2A・B、3A・B」から2科目4単位
のいずれかを選択し、修得する必要がある。
- (*4) 入学時に中級以上の技能を有する学生については、E群科目
「コンピュータリテラシー研究1A・B、2A・B」から2単位を修得することにより、
必修の2単位に振り替えることができる。
- (*5) 「アカデミックリテラシー1・2」は卒業には単位修得が必須ではないが、1年次に履修が義務づけられているものである。
- (*6) 「演習・卒業論文」(3・4年の2年間)は卒業には単位修得が必須ではないが、3年次に履修することが望ましい。

5 国際学部

5-1 国際学科（学位：学士（国際学））

| 部門 | 最低限修得すべき単位数 | 内 訳 | | |
|--------------|-------------|---|---------------------------------------|-------|
| | | 科目区分 | 単位数 | |
| 明治学院共通 科目 | 24 単位 | キリスト教基本科目 | | 4 単位 |
| | | 外国語基本科目 | C 群（英語以外の外国語） | 8 単位 |
| | | D 群～I 群 | | 12 単位 |
| 学科科目 | 88 単位 | フリーゾーン | 明治学院共通科目〔D 群～I 群〕 または 学科科目の選択科目 | 22 単位 |
| | | 必修科目 | | 32 単位 |
| | | 選択科目 | 56 単位 | |
| 合計 | 134 単位 | 卒業するためには、単位数だけでなく科目の内訳も満たさなければならない。内訳の詳細は〔表-2〕を参照のこと。 | | |

表—2

| 部門 | 科目区分 | | 単位 | | 備考 |
|------------------------|--------------|---|-----|-----------|---|
| 明治学院 学院 共通 科目 | 必修 | キリスト教基本科目 | 4 | A | キリスト教の基礎A・B |
| | 必修 | 外国語基本科目 (C群英語以外の外国語) | 8 | B (注1) | 仏・中・独・西・露・韓の各言語から 選択し、同一言語について8単位修得 すること。 |
| | 選択 | D群～I群 | 12 | C | Cの超過分はDに加算される。 |
| フリー ゾーン | 明治学院 共通科目 | D群～I群 | 22 | D | |
| | 学科科目 | 必修、情報3科目、専門演習、卒業論文等、 校外実習等、基礎、基幹、発展、地域研究 科目、教育実習 | | E | |
| | 学科自由 選択科目 | Field Study Seminar、独自課題研究、国際 学特講、教職・その他資格関連科目、横浜 市内大学単位互換、共愛学園前橋国際大学 単位互換 | | F (注2) | Fは10単位までの修得とする。超過分 は卒業要件単位としては加算されな い。 |
| 学科 科目 (必修) | 必修 | 情報入門 | 2 | G | |
| | | 専門外国語(1) | 12 | H (注3) | 専門外国語 1A・1B・2・3 |
| | | 専門外国語(2) | 8 | | 専門外国語 4・5 |
| | | 専門外国語(3) | 4 | | 専門外国語 6A・6B |
| | | 基礎演習A | 2 | I | |
| | | 演習 2A、2B | 4 | J | |
| 学科 科目 (選択) | 情報3科目 | リサーチ・リテラシー、 メディア・リテラシー、 ネットワーク・リテラシー | 2 | K | 左記3科目のうち、1科目選択必修。 Kの超過分はEに加算される。 |
| | 専門演習(1) | 演習1または特別演習1 | 2 | L (注4) | 演習1または特別演習1が選択必修。 |
| | 専門演習(2) | 演習3A・3Bまたは特別演習 | 4 | M | 演習3A・3Bまたは特別演習2つ (春・秋1つずつ)が選択必修。 |
| | 卒業論文等 | 卒業論文または特別演習課題 | 2 | N | 「卒業論文」(2単位)または「特別演 習課題」(1単位)2つが選択必修。 |
| | 校外実習等 | 校外実習A、B、Field Study A、B、インタ ーンシップA、B、独自課題実地研究、留学 認定単位 | 6 | O | 6単位のうち、一部または全部をRの科 目の単位で代替できる。Oの超過分はE に加算される。 |
| | 基礎科目 | 講義科目(1)、基礎演習B | 22 | P | Pの超過分はEに加算される。 |
| | 基幹科目 | 講義科目(2) | | | |
| | 発展科目 | 講義科目(3)、地域研究 | 14 | Q | Qの超過分はEに加算される。 |
| | 地域研究科目 | 地域研究 | 4 | R | Rの超過分はQに加算される。 |
| | | 合計 | 134 | | |

(注1) 外国人留学生ならびに学科が特に認めた学生は、外国語基本科目の履修に際して前述の「明治学院共通科目履修の方法」の
[C群科目] 3. にある指示に従うこと。

(注2) 教職・その他資格関連科目のうち、教育実習は「フリーゾーン(学科科目)」の単位とすることができる。

(注3) 外国人留学生ならびに学科が特に認めた学生は、「専門外国語」を明治学院共通科目C群「初習英語」で代替することができ
る。詳しくは教務課で相談すること。

(注4) 2015年度生以降で、早期留学(2年秋からの留学)の学生については、演習1に代えて、特別演習1を2年次春学期に履修す
ること。詳細は教務課で相談すること。

5-2 国際キャリア学科（学位：学士(国際学)）

| 部門 | 区分 | | 必/選 | 単位 | 備考 |
|------------------|---|---------------------------|------|------|--|
| 明治学院 共通 科目 | 明治学院 共通科目 I | キリスト教基本科目 | 必修 | A 4 | Introduction to Christianity 1&2 (キリスト教の基礎 A&B) 各2単位 計4単位必修 |
| | | 外国語基本科目／集中日 本語 (*1) | 選択必修 | B 8 | 外国語基本科目は、仏・中・独・西・韓の各言語から 選択し、同一言語について8単位修得しなければならない。(*2) |
| 学科 科目 | 学術英語 科目 | 学術英語科目 I | 必修 | C 20 | 必修 |
| | | 学術英語科目 II (*3) | 選択 | D 28 | 英語基礎力の水準に応じて、修得すべき学術英語科目 が指定される。この科目については、学科科目で代替 しうる。 28単位超修得の場合、超過分はMへ算入される。 |
| | 初級科目 | 演習科目 | 必修 | E 4 | Introductory Seminar 4単位必修 |
| | | 講義科目 | 必修 | F 4 | Life and Career Development 1 及び Introduction to Research Methods 4単位必修(*4) |
| | | | 選択 | G 12 | 12単位超修得の場合、超過分はDへ算入される。 |
| | 上級科目 | 講義科目 | 必修 | H 2 | Life and Career Development 2 (*4) 2単位必修 |
| | | | 選択 | I 24 | 24単位超修得の場合、超過分はDへ算入される。 |
| | | 演習・実習科目 | 必修 | J 2 | Graduation Seminar 2単位必修 |
| | | | 選択必修 | K 4 | Graduation Project A または Graduation Project B いずれか4単位選択必修 |
| | | | | L 4 | Field Study A、Field Study B、Field Study Seminar、Internship A、Internship B、Independent Study A、Independent Study B、Research Project、 Project Seminarのいずれか4単位 選択必修(た だし、留学中に修得した単位をもって代替すること もできる)。 4単位超修得の場合、超過分はDへ算入される。 |
| フ リ ー | 明治学院共通科目 II (D 群-I 群)、国 際キャリア学科科目、国際学科科目、 国際経営学科科目、共愛学園前橋国際 大学単位互換 | 選択 | M 14 | | |
| 合計 | | | | 130 | |

- (*1) 外国語基本科目と集中日本語のいずれを選択するかは、学術英語担当教員との面談の上、担当者が決定する。
- (*2) 外国語基本科目の場合、外国語1A、1B、2A、2Bの4単位は必修で、外国語研究1A、1B、2A、2Bの計8単位の中
から4単位を選択必修とする。集中日本語の場合、集中日本語1~4から8単位を選択必修、もしくは集中日本
語1~4から4単位と日本語研究1A、1B、2A、2B、3A、3Bから4単位の計8単位を選択必修とする。
- (*3) 学術英語科目 II のうち、どの科目を履修するかは、学術英語科目担当教員との面談の上で、担当者が決定する。
- (*4) Life and Career Development 1、Life and Career Development 2、Introduction to Research Methods の単位は、
留学中に修得した科目の単位をもって代替することができる。ただし、学科主任の判断による。

6 心理学部

6-1 心理学科（学位：学士（心理学））

| 部 門 | | | 卒業までに必要な単位数 | | | |
|--|---------------|-----------|-------------|------------|------------|--------------------------|
| 明治学院 共通科目 (注1) | キリスト教基本科目 | | I | 4 単位 | 計 24 単位 | |
| | 外国語基本科目 | 英語 | II | 4 単位 | | |
| | | 初習語 | | 4 単位 | | |
| | 情報処理科目 | | III | 2 単位 | | |
| 自由選択 (D・E・H・I群科目を含む) | | IV | 10 単位 | | | |
| 学科科目 | 基礎科目 | ① 講義科目 | 必修科目※ | V | 14 単位 (注2) | 計 70 単位 (Ⅶの単位 は除く) |
| | | | 選択必修科目 b | | 6 単位 (注2) | |
| | | | 要求科目 # | VI | (注3) | |
| | ② 実験・実 習科目 | 必修科目※ | V | 4 単位 (注2) | | |
| | | 選択必修科目 \$ | | 1 単位 (注2) | | |
| | ③ 演習科目 | 必修科目※ | | 4 単位 (注2) | | |
| | 専門科目 | ① 講義科目 | VI | 41 単位 (注4) | | |
| | | ② 実験・実習科目 | | | | |
| | | ③ 演習科目 | | | | |
| | | ④ 卒業論文 | | | | |
| フリーゾーン (明治学院共通科目・学科科目・教育発達学科科目から選択) | | | Ⅶ | 30 単位 (注5) | 計 30 単位 | |
| | | | 合 計 | 124 単位 | | |

(注1) 明治学院共通科目の履修方法を参照すること。なお、Ⅱで9単位以上修得した場合、Ⅲで3単位以上修得した場合は、Ⅳの単位として扱われる。Ⅳの11単位以上の単位はⅦの単位として扱われる。外国人留学生は、日本語4単位が必修であり、さらに日本語以外の言語(同一言語)から4単位を必修とする。

(注2) Ⅴの基礎科目は指定された必修科目(※)22単位、選択必修科目(b)から6単位以上、選択必修科目(\$)から1単位以上を修得すること。選択必修科目(b)7単位以上、選択必修科目(\$)2単位以上の単位はⅦの単位として扱われる。

(注3) 要求科目(#)は、卒業に必須ではないが、2年次に履修が義務づけられるものである。要求科目の単位はⅥの単位として扱われる。

(注4) Ⅵの専門科目は基礎科目の要求科目の単位と合わせて①講義科目②実験・実習科目③演習科目④卒業論文から41単位修得すること。42単位以上の単位はⅦの単位として扱われる。

(注5) Ⅶの30単位は、明治学院共通科目、心理学科科目、および他学科科目のうちの教育発達学科科目から修得すること。

(注6) 特に指示がある科目を除き、同一科目が複数開講されている場合でも、履修できるのは1つだけである。

6-2 教育発達学科（学位：学士（教育発達学））

| 部 門 | | 卒業に必要な単位（注1）（注2） | | |
|--------------|-------------|------------------|-------------|-------------|
| | | 児童発達 コース | 特別支援 コース | 国際教育 コース |
| 明治学院 共通科目 | キリスト教基本科目 | 4 | 4 | 4 |
| | 外国語 基本科目 | 英語 | 4 | 4 |
| | | 初習語 | 4 | 4 |
| | 情報処理基本科目 | 2 | 2 | 2 |
| 学科科目 | 学科基幹科目 | 10 | 10 | 10 |
| | 基礎科目 | 24 | 24 | 24 |
| | 探究科目 | 26 | 26 | 20 |
| | 発展科目 | 8 | 6 | 20 |
| | 応用科目 | 4 | 4 | 0 |
| | 選択科目（注3） | 38 | 40 | 36 |
| 計 | | 124 | 124 | 124 |

（注1）2年次より「児童発達コース」「特別支援コース」「国際教育コース」に分かれる。

（注2）各コースで取得可能な教員免許状は異なる。教員免許状を取得する場合、免許の種類ごとに必要な科目を履修する必要がある。

（注3）児童発達コースでは、必修科目と選択必修科目に加えて、選択科目として学科科目から38単位を修得すること。特別支援教育コースでは、必修科目と選択必修科目に加えて、選択科目として学科科目から40単位を修得すること。国際教育コースでは、必修科目と選択必修科目に加えて、選択科目として学科科目から36単位を修得すること。